

MASAHIRO KAMIYA

Provincial Government Report

県政と皆様を結ぶ情報誌



県政報告 vol.6

2020.7月発行



愛知県議会議員

神谷まさひろ

「日記形式での県政報告Vol. 6」をお届けします。

前回のVol. 5を発行した当日の4月24日、愛知県4月臨時議会が開催されました。4月に臨時議会を開催するのは1962年以来実に58年ぶりのことです。それはそうですよね。2月定例会を3月末まで行き、直ぐ翌月には臨時会を開催するとは、よほど緊急性の高い案件がある時くらいしか開催しませんからね。議案の中心は正にその緊急性の高い新型コロナウイルス感染症対策だったのです。

そしてその後5月臨時議会・6月定例会と行われ、その都度補正予算が追加された結果、コロナ対策の予算総額としては1858億円となりました。今回の「県政報告Vol. 6」ではその一部を紹介しています。ぜひご一読頂き、県政を少しでも身近に感じて頂けたら幸いです。

新型コロナウイルス感染症対策予算額

2月補正予算	20億円
4月補正予算	365億円
5月専決補正予算	25億円
5月補正予算	288億円
6月補正予算	1,160億円
合計	1,858億円



5.27 水

女性議長誕生！私は福祉医療委員会から経済労働委員会に

5

月臨時愛知県議会が行われ新議長に神戸洋美氏、副議長には青山省三氏が選任されました。神戸氏は愛知県議会としてはちょうど10代目の議長、そして初の女性議長の誕生です。

また私自身も常任委員会についてはこれまでの福祉医療委員会から経済労働委員会に所属が変わりました。

緊急事態宣言が出されている時には感染症対策を審議する福祉医療委員会に所属、そして宣言が解除され経済活動を再び活発にして行く必要がある時には、そういったことを議論する経済労働委員会への所属ということで、非常にタイムリーな委員会に配属されたと思っています。

また、補正予算としてはコロナの影響を受ける県民生活や経済活動を守り抜くため約288億円を増額補正する議案が上程され、付託された補正予算を審議する福祉



医療委員会では「第2波に備えてPCR検査体制の拡充」といった内容について質問をしました。

6.15 月 ➤ 二級河川前川水系の河川整備計画を新たに作成



谷市南部や高浜市を流れる二級河川前川水系の河川整備計画が新たに作成されるにあたり、その内容について県の担当者から事前説明を受けました。

昨年の4月に住民の皆様からのアンケートなどにより河川整備計画案を作成して、それに対する意見聴取を行ったところ、刈谷市長・高浜市長に行い、そして今回計画の策定となつたものです。具体的な整備内容としては「前川水門の耐震補強」「前川左岸樋門の改築」です。洪水や高潮、地震による災害の防止・軽減を図るために河川の整備もしっかりとやって行きます。



6.17 水 ➤ 愛知県6月定例議会が開会



日から愛知県6月定例議会が開会しました。総額42億9800万円の補正予算案や条例関係議案など19件の議案が提出されました。補正予算案のうち、大半の約38億円が新型コロナウイルス感染症対策費です。これで新型コロナウイルス感染症対策予算としては2月補正以降総額で736億円になりました。毎月のように補正予算が計上されており、県民から寄せられる様々な声に迅速に対応している証です。



6月17日(水)~7月6日(月)

主な会議の予定	TV	Web
6月17日(水) 本会議 提密理由説明	「愛知県議会だより」放送予定	新規会員登録料金を徴収する際は、個人情報保護法に基づき、お名前と性別を記入して下さい。
6月19日(木) 本会議 代表質問	6月定例議会の概要を テレビでご覧いただけます	会員登録料金を徴収する際は、個人情報保護法に基づき、お名前と性別を記入して下さい。
6月22日(土)・23日(日) 本会議 一般質問	日 時：7月16日	会員登録料金を徴収する際は、個人情報保護法に基づき、お名前と性別を記入して下さい。
6月25日(火)・26日(水)・29日(土)・30日(日) 常任委員会	放送局：東海テレビ	会員登録料金を徴収する際は、個人情報保護法に基づき、お名前と性別を記入して下さい。
7月 6日(月) 本会議 議題の採決		このQRコードに登録すれば、毎月月曜日(午後2時~3時) 会員登録料金を徴収する際に、手書きで記入される手間が省けます。

新型コロナウイルス感染症対策の主な事業としては…

①民間児童福祉施設や 私立幼稚園の職員さんへの応援金

愛知県の緊急事態宣言下においても事業継続の要請をした民間児童福祉施設等に対して応援金を交付するものです。

(1) 交付対象

民間の保育所・認定こども園・地域型保育事業・放課後児童クラブ・幼稚園・児童養護施設等

(2) 応援金の使途

児童福祉施設等サービスの継続と職員のモチベーションの維持、活動の促進を図るための経費等

(3) 交付額(定額)

1施設あたり10万円

(4) 予算額

1億8970万円

(5) 事業のスキーム

市町村によっては県の応援金10万円に市町村の応援金がプラスされるところもあります。

②タクシー事業者の感染拡大予防対策補助金

新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するために、タクシー事業者が行う運転席と後部座席を隔離する飛沫感染防止用スクリーンの設置に補助をします。

(1) 補助対象

県内のタクシー事業者(個人タクシー事業者を含む)

(2) 補助率

10/10(1台あたり上限8000円)

(3) 対象期間

2020年4月1日以降に設置したもの(遡って補助します)

(4) 予算額

約7400万円

③県立学校の夏季休業中授業における空調リース料や光熱費の県負担

多くの県立高校においては空調設備がPTAの負担によって設置がされています。今回の補正予算は夏季休業中の授業における空調リース料や光熱費を県が負担するものです。また、空調設備のない学校には、レンタル空調を県の負担により臨時に設置します。予算額は5110万円です。

尚、今年度の夏季休業は20日程度に短縮し(通常は40日程度)、8月上旬までと8月下旬に授業日を設定することを目安とし、各校長が実施期間を判断することとしています。

④私立学校におけるオンライン学習支援サービス導入の支援

学校だけでなく、家庭においても学習内容の予習・復習によって学力定着する環境を確保するために、生徒一人ひとりに民間の授業動画コンテンツが利用できるオンライン学習支援サービスの導入を支援するものです。



先の5月臨時議会補正予算では県立高等学校全150校と県立特別支援学校全30校に同様の予算が計上されていましたが、今回はいわばその私立学校向け事業です。

(1)補助額

生徒1人あたり5610円／年

(2)対象学校数及び生徒数

私立高等学校 55校(61436人)

私立中等教育学校後期課程 1校(270人)

私立専修学校 30校(7392人)

(3)予算額

3億8764万円

⑤県内旅行購入者への旅行代金割引支援

新型コロナウイルス感染症により深刻な影響を受けた観光関連事業者を支援するため、県民に対して、県内旅行を呼びかける「LOVEあいちキャンペーン」を実施します。これは、愛知県観光消費喚起事業費補助金を創設して、このキャンペーンの一環として、旅行商品に対し代金の1/2相当分(上限10000円)を助成するものです。

但し、この補助金は、旅行業者を通して旅行代金を割り引くものであり、消費者に対して直接補助するものではありません。

その他の事業としては…

⑥中小企業者や商店街への各種支援

⑦再就職活動や中小企業等へのテレワーク導入支援

⑧漁業者への補助金及び融資利子補給

⑨通販サイトを活用した観光物産品や農林水産物の販売促進

⑩学校給食関係事業者への給付金

6.23 火 ▶ コロナ対策 補正予算を追加上程



知県6月定例議会一般質問の2日目です。今日も7名の議員が登壇しました。

そして今日は一般質問の前に、補正予算の追加上程がありました。これは国の第2次補正予算の成立を受けて、新型コロナウイルス対策費用として1122億円を計上するものです。これにより6月定例議会初日に計上されたものと合わせて総額1160億円の補正予算となりました。財源のほとんどは国庫支出金です。主な事業としては…

- ①感染患者を受け入れるために病床を空けていた場合の補助 270億円
- ②院内感染症対策への補助 218億円
- ③感染者を受け入れた医療機関や介護施設・障害者福祉施設などの職員に慰労金(1人5万円～20万円) 363億円

④希望する妊産婦が行うPCR検査費用支援(上限2万円)

⑤ひとり親家庭への1世帯当たり5万円の臨時特別給付金 3億円

⑥学校への非常勤講師や学習指導員などを追加配置費用 14億円

⑦高校野球など中止となった部活動全国大会の代替大会補助(1競技上限50万円) 1500万円

この結果、愛知県における新型コロナウイルス感染症対策予算是2月補正予算以降の累計で1858億円となります。



6.25 木 地域経済の活性化に向けて委員会で質疑

私

が所属する経済労働委員会が開催され、補正予算の中から次の2つの事業(6月17日の日記で書いた⑥中小企業者や商店街への各種支援に当たる項目です)について質疑を行いました。

◎クラウドファンディング活用事業者支援事業

- (1)県内の小売店・飲食店・ホテル・旅館等を対象とした、クラウドファンディングの活用による商品券等の販売促進
- (2)クラウドファンディングサイトを通じた参加店舗及び県内地域特産品・観光地等のPRによる消費喚起
- (3)予算額 約8400万円

質疑のポイント

- 参加店舗が行う付加サービス10~15%を参加店舗の裁量で引き揚げることは可能か? また、その分を市町村が補助しても良いか? →どちらもOK
- 10月からの実施は遅すぎないか? →少しでも前倒しをして募集開始出来るように努める
- 商品券を購入後にその店舗が倒産した場合は? →行政は責任を負わない

◎げんき商店街推進事業費補助

冷え込んだ県内の消費を喚起するため、市町村が商店

街の活性化に向けて実施するプレミアム商品券発行事業に対する支援を拡充するものです。

- (1)補助対象者 市町村
- (2)補助上限額 政令市8千万円・中核市2千800万円・その他1千400万円(民間負担不要)に拡充
- (3)補助率 1/2以内
- (4)予算額 4億6000万円

質疑のポイント

- どれくらいの市町村がプレミアム商品券を発行する予定か? →29件
- 補助率1/2は良いが上限額設定が低いために、例えば今般刈谷市が行うプレミアム部分1億5千万円の内、県の補助額は僅か1400万円だけに止まってしまう。今回実施しない市町村も県の補助額がもっと増えれば実施をするかもしれない。県の支援額を増やすことは出来ないか? →各市町村からの申請状況を踏まえて、今後の予算措置等を検討する。



7.6 月 6月議会最終日⇒衣浦大橋整備に向けて

愛

知県6月定例議会の最終日です。トリエンナーレに代わる「新・国際芸術祭(仮称)」に向けた新たな組織を立ち上げ・開催準備を行う関係の補正予算とジブリパーク整備関係の工事請負契約議案については反対意見もありましたが、起立採決の結果賛成多数で可決。その他の議案については簡易採決の結果可決。そして「大村秀章愛知県知事不信任議決について」の請願は、起立採決の結果、起立1名により不採択となりました。

そして本会議終了後、刈谷市を始めとする西三河5市と知多5市5町とで構成する「衣浦大橋整備促進期成同盟会」の愛知県に対する要望会に出席しました。

要望事項としては…

- ①衣浦大橋(トラス橋)の架け替え整備に向け、調査・設



計を早期に行うこと。

- ②衣浦大橋(左折レーン橋)の設置を早期に完成すること。
- ③衣浦大橋周辺の渋滞対策について、完了した事業の効果を速やかに検証し、引き続き対策を講じること。
- ④長期安定的に道路整備・管理が進められるよう、新たな財源を創設するとともに、令和3年度道路関係予算は所要額を確保すること。

写真は私の祖母のアルバムにあった昭和31年の開通当時の写真です。開通から実に65年が経過し、大変老朽化していること、5.5mの幅で2車線という狭い幅員も問題です。要望事項の早期実現を今後も働きかけて行きます。

